

ESPRIMO

ESPRIMO B532/G

BIOS セットアップメニュー 一覧

各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
各製品は、各社の著作物です。
その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
Info (→P.2)	BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。
System (→P.2)	日時を設定します。
Advanced (→P.3)	内蔵デバイスや周辺機器などを設定します。
Power (→P.4)	停電復旧時の動作や、Wakeup on LAN機能などを設定します。
Security (→P.4)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
Exit (→P.5)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。
 - ・ 次の表は、ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目です。

メニュー	設定項目	
System	System Time	
	System Date	
Advanced	Event Loggig	View Event Log
Security	Set User Password	
Exit	Exit Save Changes	
	Save & Turn-off	
	Exit Discarding Changes	

Infoメニュー

BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。
設定を変更することはできません。

設定項目	備考
Product Name	
Configuration ID	
Serial Number	
BIOS Version	
Processor Type	
Total Memory	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM1	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM2	1MB=1024 ² バイト換算
Onboard MAC Address	
UUID	

Systemメニュー

設定項目	備考
System Time 00 : 00 : 00 ~ 23 : 59 : 59	【Tab】キー / 【Enter】キー……右の項目に移動 【Shift】 + 【Tab】キー……左の項目に移動
System Date 01/01/2000 ~ 12/31/2099	【Tab】キー / 【Enter】キー……右の項目に移動 【Shift】 + 【Tab】キー……左の項目に移動

Advancedメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
Boot Device Priority	<ul style="list-style-type: none"> OSを読み込むデバイスの優先順位を設定します。^{注1} 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「起動デバイスを変更する」をご覧ください。
Boot Option #n <input type="checkbox"/> Windows Boot Manager <input type="checkbox"/> Hard Disk Drives <input type="checkbox"/> CD/DVD Drives <input type="checkbox"/> Network Boot Devices <input type="checkbox"/> UEFI: [HDDデバイス名] <input type="checkbox"/> UEFI: [CD/DVDデバイス名] <input type="checkbox"/> UEFI: IPv4 [LANデバイス名] <input type="checkbox"/> UEFI: IPv6 [LANデバイス名]	<ul style="list-style-type: none"> Windows 7の場合、ご購入時は次のように設定されています。 Boot Option #1: Hard Disk Drives Boot Option #2: Network Boot Devices Windows 8の場合、ご購入時は次のように設定されています。 Boot Option #1: Windows Boot Manager Boot Option #2: UEFI: [HDDデバイス名] Boot Option #3: UEFI: IPv4 [LANデバイス名] Boot Option #4: UEFI: IPv6 [LANデバイス名] 「Windows Boot Manager」および「UEFI: [デバイス名]」の選択肢はWindows 7では表示されません。 お使いの状況によって、選択肢の表示順番が異なる場合があります。 「CD/DVD Drives」はCD/DVDデバイスを接続した場合に表示されます。 「UEFI: [CD/DVDデバイス名]」は、UEFI起動可能なディスクをセットしている場合に表示されます。 UEFI起動デバイスから起動する場合は、BIOS起動デバイスより上位に設定してください。 起動ドライブまたはディスクを交換すると、その順位が初期化され、最下位に追加されます。 UEFIアプリケーションが優先順位を変更することがあります。 外付けCD/DVDドライブ（モニターマウントキット含む）に起動ディスクを入れて起動すると、自動的に認識して最優先で起動させるようにしています。CD/DVDドライブから起動させたくない場合は、起動ディスクを取り外してください。
CSM <input type="checkbox"/> Enabled <input type="checkbox"/> Disabled	<ul style="list-style-type: none"> Windows 8では「Disabled」、Windows 7では「Enabled」に設定されています。 「Load Setup Defaults」を実行しても変更されない
Fast Boot <input type="checkbox"/> Disabled <input type="checkbox"/> Enabled	<ul style="list-style-type: none"> Windows 8では「Enabled」、Windows 7では「Disabled」に設定されています。 「Load Setup Defaults」を実行しても変更されない

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
Boot Time Diagnostic Screen <input checked="" type="checkbox"/> Disabled <input type="checkbox"/> Enabled	「Disable」設定時は「FUJITSU」ロゴを表示
NumLock <input checked="" type="checkbox"/> On <input type="checkbox"/> Off	Windows ログオン後は前回終了時の状態になる
Halt On Error <input checked="" type="checkbox"/> All Errors <input type="checkbox"/> All, But Keyboard <input type="checkbox"/> No Halt	POSTエラー検出時に起動停止する／しないの設定 ^{注2}
USB Legacy Support <input type="checkbox"/> KB/MS <input type="checkbox"/> Disabled <input checked="" type="checkbox"/> Enabled	
Onboard LAN Boot <input checked="" type="checkbox"/> PXE <input type="checkbox"/> Disabled	標準搭載のLANに対してのみ有効
Event Logging	イベントログ
Event Log Capacity	イベントログ領域の状態
Event Log Validity	イベントログの状況
View Event Log > Enter	イベントログの表示 ・『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「イベントログを確認する」をご覧ください。
Clear All Event Logs > Enter	イベントログの消去 ・【Enter】キーを押した後、「Yes」を選択して【Enter】キーを押すとクリア実行
Event Logging <input type="checkbox"/> Disabled <input checked="" type="checkbox"/> Enabled	イベントログの記録

注1： ネットワークサーバーから起動するためには、「Wired for Management Baseline Version 2.0」に準拠したインストレーションサーバーシステムが必要となります。

注2： 本設定で停止しないよう設定したデバイスのエラーでも、エラーメッセージは表示されます。

Powerメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
AC Power Recovery ■ Always Off □ Always On □ Last State □ Disabled	<ul style="list-style-type: none"> 設定変更は、再起動後に正常にシャットダウンした後有効 Always Off 通電再開時に一瞬電源が入り、WOLなどを初期化。その後電源OFF。 Last State 電源断発生時の状態による。起動中、スリープは「Always On」シャットダウン、休止状態は「Always Off」 ※注1
Wake up on LAN ■ Disabled □ Enabled	<ul style="list-style-type: none"> 設定変更は再起動後に有効 ※注2 ※注3
Wake up on Time ■ Disabled □ Enabled	<ul style="list-style-type: none"> 設定変更は再起動後に有効 ※注4
Wake up Time 00 : 00 : 00 ~ 23 : 59 : 59	「Wake up on Time」が「Enabled」時のみ設定可能
Wake up Date 00 ~ 31	<ul style="list-style-type: none"> 00…毎日指定時刻に起動 「Wake up on Time」が「Enabled」時のみ設定可能
ERP Function ■ Disabled □ Enabled	待機時の消費電力を低減するかどうかを設定します。

注1：UPSなどを使って通電再開時に電源を投入させたい場合は、「Always On」に設定してください。

注2：省電力状態（スリープ、休止状態）からレジャーモード（復帰）させることはできません。デバイスマネージャーでの設定が必要です。

注3：Windows 8の場合、Windowsの高速スタートアップを無効にしてください。詳しくは、『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「Wake up on LANを有効にする」をご覧ください。

注4：省電力状態（スリープ、休止状態）からレジャーモード（復帰）させることはできません。タスクスケジューラまたはタスクでの設定が必要です。

Securityメニュー

□選択肢 ■初期値


設定項目	備考
Supervisor Password Is	設定状況を表示
User Password Is	設定状況を表示
Set Supervisor Password > Enter	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
Set User Password > Enter	<ul style="list-style-type: none"> 管理者用パスワード設定時のみ設定可能 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
Password on Boot ■ Disabled □ First Boot □ Every Boot	管理者用パスワード設定時のみ設定可能
On Automatic Wake up ■ Disabled □ Enabled	<ul style="list-style-type: none"> LAN/タイマーなどによる自動ウェイクアップ時のパスワード要求有無を設定。 「Password on Boot」が「First Boot」または「Every Boot」時に設定可能
Hard Disk Security	電源投入直後にBIOSセットアップを起動した場合のみ設定可能。再起動後は設定不可。
Drive0 Password Is	設定状況を表示
Set Drive0 Password > Enter	<ul style="list-style-type: none"> 管理者用パスワード設定時のみ設定可能 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
Password Entry on Boot □ Disabled ■ Enabled	<ul style="list-style-type: none"> 再起動時は本設定に関係なくパスワード入力への要求は無し 管理者用パスワード設定時のみ設定可能
Secure Boot Configurations	
Secure Boot	<ul style="list-style-type: none"> 設定状態を表示 Windows 8の場合「Enabled」、Windows 7の場合「Disabled」に設定されています。 ※注1 ※注2
Protected Signatures	<ul style="list-style-type: none"> 設定状態を表示 「Disabled (Setup Mode)」または「Enabled (User Mode)」が表示されます。

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
Customized Signatures	<ul style="list-style-type: none"> 設定状態を表示 「Disabled (Standard)」または「Enabled (Custom)」が表示されます。
Secure Boot Option □ Disabled □ Enabled	<ul style="list-style-type: none"> 「Supervisor Password」設定時のみ設定可能 「Load Setup Defaults」を実行しても変更されない 「Enabled」に設定した場合、「CSM」は「Disabled」に設定されます。
Change to Customized Signatures > Enter	
Reset to Manufacturing Default > Enter	
Virtualization Technology □ Disabled ■ Enabled	

注1：「Secure Boot Option」が「Enabled」で、Windows 8（UEFIモード）以外のOSから起動した場合、「Bootable device was not found」などのメッセージが表示されます。また、Bootメニューから起動デバイスを選択した場合に、「BootFailure」と表示されたりする現象が発生します。

注2：Windows 8のモード（UEFI/レガシー）は、次の手順で確認できます。

- 1 Windows 8を起動します。
- 2 【】 + 【C】キーを押すか、チャームを表示します。
- 3 「検索」をクリックし、「msinfo32」と入力して【Enter】キーを押します。「システム情報」が表示され、「BIOSモード」の項目に「UEFI」または「レガシー」が表示されています。

Exitメニュー

項目を選んで【Enter】キーを押すと、確認画面が表示されます。

設定項目	備考
Exit Saving Changes	変更を保存して終了する（再起動）
Save & Turn-Off	変更を保存して終了する（電源OFF）
Exit Discarding Changes	変更を保存せずに終了する（起動） ※注
Load Setup Defaults	標準設定値を読み込む 次の項目は対象外 <ul style="list-style-type: none"> ・日時の設定（System Time / System Date） ・互換性モジュール（CSM） ・高速起動（Fast Boot） ・管理者用パスワード（Supervisor Password Is） ・ユーザー用パスワード（User Password Is） ・ハードディスクパスワード（Drive0 Password Is） ・セキュアブート機能（Secure Boot Option）

注：確認画面で「Yes」を選択すると、変更が保存されてしまいます。「No」を選択してください。